多摩大学グローバルスタディーズ学部　シンポジウム２０２１
寺島 実郎　多摩大学 学長 基調講演
「コロナを超えて ― 神奈川、藤沢の未来構え」のお知らせ

拝啓
　時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。　平素は本学の教育研究活動に、格別のご高配を賜り心より御礼申し上げます。

　令和３年度多摩大学グローバルスタディーズ学部（湘南キャンパス：藤沢市円行802）主催のシンポジウムを裏面のとおり開催いたします。
　本学部は藤沢を中心とした湘南地域の活性化に貢献することを念頭に、ワークショップ、各種イベントに学生を企画から積極的に参画させることで地域の発展に貢献する地元密着型の学部です。コロナ禍で学生を地元に派遣することが難しい状況の中でも、オンラインを用いた海外との文化交流、留学の受け入れ、および派遣に挑戦しております。コロナによって、私たちに気づかせてくれた現実もあるのではないでしょうか。
　今回の寺島実郎学長の基調講演「日本再生への針路」では、ウィズ・コロナ1年半を踏まえたアフター・コロナを見据え、神奈川県・藤沢を視界に、世界における日本の立ち位置、社会の変化を捉えた時代認識を身につける内容です。
　今回のシンポジウムは、皆様の忌憚ないご意見を頂戴できる機会となればと考えております。ご多用の折、誠に恐縮ですが、是非ともご出席くださいますようご案内申し上げます。
　今後とも地域に根差した大学を目指してまいります。何卒よろしくお願いいたします。

敬具

多摩大学 副学長
多摩大学グローバルスタディーズ学部 学部長
安田 震一

多摩大学

多摩大学グローバルスタディーズ学部　シンポジウム２０２１
「コロナを超えて – 神奈川、藤沢の未来構え」

基調講演 「日本再生への針路」

寺島実郎　多摩大学学長

1947 年北海道生まれ。早稲田大学大学院政治学研究科修士課程修了後、三井物産入社。米国三井物産ワシントン事務所長、三井物産常務執行役員、早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授等を歴任し、現在、一般財団法人日本総合研究所会長のほか、文部科学省 日中韓大学間交流・連携推進会議委員、経済産業省資源エネルギー庁総合資源エネルギー調査会基本政策分科会委員、国土交通省 国土審議会計画推進部会委員等兼任。1994 年石橋湛山賞受賞。2010 年4 月早稲田大学名誉博士学位。

近著に、『日本再生の基軸　平成の晩鐘と令和の本質的課題』(岩波書店)、『(佐高信共著)戦後日本を生きた世代は何を残すべきか われらの持つべき視界と覚悟』(河出書房新社)、『(寺島実郎監修)全47 都道府県幸福度ランキング2020年版』(東洋経済新報社)。

その他、主な著書は、『ジェロントロジー宣言 「知の再武装」で100 歳人生を生き抜く』(NHK 出版新書)、『新・観光立国論ーモノづくり国家を超えて』(NHK 出版)、他多数。

開催:2021年10月4日(月)18:00～20:10
会場:藤沢商工会館ミナパーク6階多目的ホール
(「藤沢駅北口」から徒歩約3分)
https://www.fujisawa-cci.or.jp/access/

プログラム

17:30　受付開始
18:00　開会挨拶　安田 震一 副学長
18:10　ご挨拶(予定)　鈴木 恒夫 藤沢市長
18:20　講演「地域での訪日外国人アンケート調査」
堂下 恵 教授
18:50　休憩
19:00　基調講演「日本再生への針路」
寺島 実郎 学長
20:10　終了

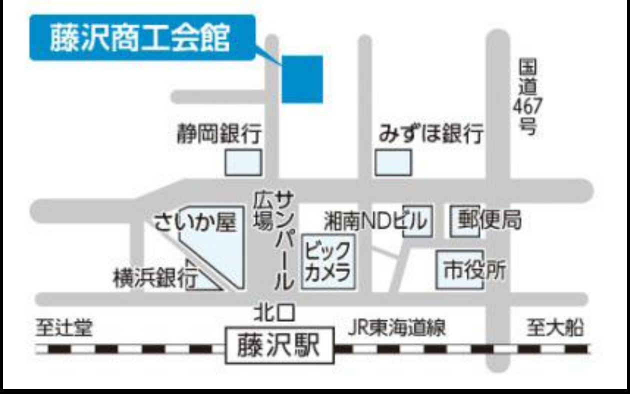
講演 「地域での訪日外国人アンケート調査」

堂下恵　多摩大学教授

イギリス・ロンドン大学ユニバーシティカレッジにて修士号(環境社会学)、同大学東洋アフリカ学院にて修士号(観光・環境・開発学)をそれぞれ取得、東京大学大学院にて博士号(学術／文化人類学)を取得。2012年4月より現職。 学位　博士(学術／文化人類学)

お申し込み・お問い合わせ

参加費無料

下記いずれかの方法で多摩大学湘南キャンパス「シンポジウム係」へお申し込みください。【先着順】

■電話　0466-82-3331
■FAX　0466-82-5070（特に指定の用紙はございません）
■MAIL sgs-sympo@gr.tama.ac.jp
■締切　9月20日（月）
※住所・氏名・年齢・職業・電話番号をお伝えください。